

安全データシート

SDS No. : 32160J-COM

作成・改訂 : 2018/07/25

1. 化学物質等及び会社情報

製 品 名 : Micro Volume QuEChERS kit
100 mg (/tube) x 100 tubes

会 社 名 : 信和化工株式会社

住 所 : 京都市伏見区景勝町 50 番地 2

担 当 部 門 : COM チーム

電 話 番 号 : 075-621-2360

F A X 番 号 : 075-602-2660

緊急連絡電話番号 : 同上

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 :

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分 2B

水生環境有害性 (急性) : 区分 3

GHS ラベル要素 :

絵表示 なし

注意喚起語 警告

危険有害性情報 :

H320 眼刺激

H402 水生生物に有害

注意書き :

[安全対策]

P264 取扱後は、顔、手、よく洗うこと。

P273 環境への放出を避けること。

[応急措置]

P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P337+P313 眼の刺激が続く場合 : 医師の診断 / 手当てを受けること。

[保管]

・ 非該当

[廃棄]

P501 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

[その他]

・ ほかの危険有害性の情報はなし。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名	含有量	化学式	CAS No.	官報公示整理番号	
				化審法	安衛法
酢酸ナトリウム	20%	CH ₃ COONa	127-09-3	(2)-692	2-(4)-581
硫酸マグネシウム	80%	MgSO ₄	7487-88-9	(1)-467	N/A

4. 応急処置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合：すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合：眼に入った場合、数分間目を閉じて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。

飲み込んだ場合：口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

応急処置をする者の保護：個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の処置

消火剤 : 現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行うこと。

使ってはならない消火剤 : 利用可能な情報はない

特有の消火方法 : 利用可能な情報はない

特定の危険有害性 : 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

消火を行う者の保護 : 個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。

6. 漏洩時の処置

人体に対する注意事項：保護具及び緊急時措置屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項：漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。その他の環境情報については12項を参照してください。

除去方法 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

回収、中和 : 利用可能な情報はない。

二次災害の防止策 : 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：目および皮膚への接触を避ける。局所排気装置を使用すること。

注意事項：容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではならない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱い注意事項：個人用保護具を着用すること

保管

適切な保管条件：直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

安全な容器包装材料：ポリプロピレン

混触禁止物質：強酸化剤

8. 暴露防止処置

設備対策：屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

ばく露限界：この供給された製品は地域の特定取締機関によって発行された職業ばく露限界値のある有害危険物含有していない。

保護具

呼吸器用保護具 防塵マスク
 手の保護具 保護手袋
 眼の保護具 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
 皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣、保護長靴

適切な衛生対策：産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

9. 物理的及び化学的性質

混合物としての物理的及び化学的性質情報はないが、組成の情報を示す。

以下に硫酸マグネシウムの物理的及び化学的性質を記す。

形状

色：白色
 性状：粉末
 臭い：データなし
 pH：6.0-9.0(50g/L,25°C)
 融点・凝固点：1,185°C
 沸点・初留点及び沸騰範囲：データなし
 引火点：データなし
 蒸発速度：データなし
 燃焼性(固体、ガス)：データなし
 燃焼又は爆発範囲
 上限：データなし

	下限	: データなし
蒸気圧		: データなし
蒸気密度		: データなし
比重・密度		: 2.66
溶解性		: 水: 溶けやすい。エタノール: 極めて溶けにくい。
n-オクタン-1-オール / 水分配係数		: データなし
自然発火温度		: データなし
分解温度		: データなし
粘度 (粘性率)		: データなし
動粘度		: データなし

以下に酢酸トリウムの物理的及び化学的性質を記す。

形状

色		: 白色
性状		: 結晶～結晶性粉末
臭い		: データなし
pH		: 7.5 - 9.0 (50g/l, 25° C)
融点・凝固点		: >300°C
沸点・初留点及び沸騰範囲		: データなし
引火点		: データなし
蒸発速度		: データなし
燃焼性 (固体、ガス)		: データなし
燃焼又は爆発範囲		
	上限	: データなし
	下限	: データなし
蒸気圧		: データなし
蒸気密度		: データなし
比重・密度		: 1.528
溶解性		: 水: 溶けやすい。エタノール: やや溶けやすい。
n-オクタン-1-オール / 水分配係数		: データなし
自然発火温度		: データなし
分解温度		: データなし
粘度 (粘性率)		: データなし
動粘度		: データなし

10. 安全性及び反応性

安定性	: 吸湿性がある。
反応性	: データなし
危険有害反応可能性	: 通常の処理ではなし。
避けるべき条件	: 高温と直射日光, 湿気
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解性生物	: 《硫酸マグネシウム》 硫黄酸化物 (SO _x), 金属酸化物 《酢酸トリウム》 一酸化炭素(CO), 二酸化炭素(CO ₂)

11. 有害性情報

急性毒性（経口）：分類できない

毒性が未知の成分を 80%含有。

毒性未知成分が 80%以上なので、区分外から分類できないに変更。

急性毒性（経皮）：分類できない

毒性が未知の成分を 80%含有。

毒性未知成分が 80%以上なので、区分外から分類できないに変更。

急性毒性（吸入：蒸気）：分類できない

データ不足のため分類できない。

急性毒性（吸入：粉塵およびミスト）：分類できない

毒性が未知の成分を 80%含有。

毒性未知成分が 80%以上なので、区分外から分類できないに変更。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性：分類できない

データ不足のため分類できない。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2B

加成方式が適用できる成分からの判定：

区分 2B の成分合計が 20%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分 2B に該当。

呼吸器感作性：分類できない

データ不足のため分類できない。

皮膚感作性：分類できない

データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性：分類できない

データ不足のため分類できない。

発がん性：分類できない

データ不足のため分類できない。

生殖毒性：分類できない

データ不足のため分類できない。

授乳に対する影響：分類できない

データ不足のため分類できない。

特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：分類できない

データ不足のため分類できない。

特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）：分類できない

データ不足のため分類できない。

吸引性呼吸器有害性：分類できない
 動粘性率が不明のため、分類できないに該当。

水生環境有害性（急性）：区分 3

加算法：(毒性乗率×100×区分 1)+(10×区分 2)+区分 3 が 200%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分 3 に該当。

水生環境有害性（慢性）：分類できない

加算法：(毒性乗率×100×区分 1)+(10×区分 2)+区分 3 が 0%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分外に該当。

毒性が未知の成分を 100%含有。

毒性未知成分を含有しているため、区分外から分類できないに変更。

12. 環境影響情報

生態毒性

化学名	硫酸マグネシウム
藻類/水生植物	EC50:Desmodesmus subspicatus 2700 mg/L 72 h
魚	LC50:Pimephales promelas 2610 - 3080 mg/L 96 h
甲殻類	EC50:Daphnia magna 266.4 - 417.3 mg/L 48 h

化学名	酢酸ナトリウム
藻類/水生植物	N/A
魚	N/A
甲殻類	EC50:Daphnia magna 1000 mg/L 48 h

残留性／分解性：データなし
 生態蓄積性：データなし
 土壌中の移動性：データなし
 オゾン層への有害性・移動性：データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
 汚染容器および包装：廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

14. 輸送上の注意

ADR/RID(陸上)	規制されていない。
国連番号	-
品名	
国連分類	
副次危険性	
容器等級	

海洋汚染物質	非該当
IMDG(海上)	規制されていない。
国連番号	-
品名	
国連分類	
副次危険性	
容器等級	
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78 や IBC コード	利用可能な情報はない
に則ったバルクの輸送	
LATA(航空)	規制されていない。
国連番号	-
品名	
国連分類	
副次危険性	
容器等級	
環境有害物質	非該当

15. 適用法令

国際インベントリー

EINECS/ELINCS	収載
TSCA	収載

国内法規

消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	非該当
危険物船舶運送及び貯蔵規則	非該当
航空法	非該当
海洋汚染防止法	《酢酸ナトリウム》施行令別表第 1 有害液体物質 Z 類物質
PRTR 法	非該当
輸出貿易管理令	非該当

16. その他の情報

引用文献：	産業中毒便覧
	有機化合物辞典 有機合成化学協会編
	Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
	化学物質規制・管理実務便覧
	原材料メーカーの安全データシート
	IATA 航空危険物規則書 第 57 版邦訳
	製品評価技術基盤機構 http://www.safe.nite.go.jp/ghs/list.html

本製品の安全データシートは、現時点において得られた情報をもとに作成していますが、かならずしも万全なものではありません。取扱いには十分注意して下さい。